

## 山本学習塾からのお知らせ

R7年12月25日

2026年の始まりです。1年はあっという間に過ぎていきますが、みなさんは5年後、10年後の自分を想像したことはありますか？未来の自分はどこにいて何をしているのか。おそらく幸せな生活をしている姿を思い浮かべるでしょう。でも、そうなりたいと思うだけでは実現できません。未来の自分を決定するのは、現在の自分の行いです。道は常につながっています。毎日を大切に、限られた時間を自分の将来のために使いましょう。

## ☆1月の予定☆

- 12/30（火）：中1・中2クラス全国模試
- 12/31（水）：中3クラス全国模試
- 1/1（木）～3（土）：正月休館
- 1/9（金）～12（月）：塾冬休み
- 1/13（火）～19（月）：塾内テスト
- 小学生は漢字、中学生は英単語の100題
- テストを行います。配布した範囲表でしっかり練習して満点を目指しましょう

## 新しい一年の始まり

あと数日で2026年になります。来年こそはと思うことがあるでしょう。その気持ちを1年間継続させるのは簡単ではありません。しかし、目標に向かって努力し続けられる人が、夢を叶えられる人間です。成果は一朝一夕で出てくるものではありません。初心を忘ることなく2026年を過ごしてみましょう。

## ★今村先生のつぶやき★

新しい一年が始まりました。子どもたちがまたここからどんな成長を見てくれるのか、私たちも楽しみにしています。保護者の皆さん、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

「一年の計は元旦にあり」と言われますが、学習において本当に力になるのは、大きな目標よりも“毎日の小さな積み重ね”です。宿題を早めに終える、授業でわからなかった部分をその日のうちに数分見直す、テスト前だけでなく日常的に復習の時間を作る。こうした些細な行動が、気づかないうちに子どもたちの学力をゆっくりと、しかし確実に押し上げていきます。継続の力は目に見えませんが、振り返ったときに最も大きな差となって現れます。

一方で、2026年はこれまで以上に“変化の早い一年”になると言われています。AIをはじめとする新しい技術が生活の中に当たり前に入り込み、情報の量も質もさらに加速度的に変わっていくでしょう。便利さが増す一方で、情報に振り回されたり、判断に迷ったりする場面も増えていきます。

だからこそ、今の子どもたちに本当に必要なのは「自分で考え、選び、決める力」です。これは将来どんな環境に進んでも役立つ、一生ものの力です。日々の習慣づくりは、その土台を育てる最良の方法です。自分が決めた行動を続ける経験は、意志力を育て、変化の中でもぶれずに前へ進む強さにつながっていきます。

今年一年が、子どもたちにとって「良い習慣が身につき、自分で未来を選び取れる力が育つ一年」になるよう、塾としても丁寧にサポートしてまいります。

ところで、少し前から山塾ホームページのリニューアルを進めておりました。新しいサイトでは、私が日々感じている教育のことや、これから社会で求められる力についての考察をコラム形式で不定期に掲載しています。第一回は「AI時代に必要な力を育てるシリーズ」と題し、こちらの紙面では書ききれなかった内容をじっくりと掘り下げています。学びへの向き合い方や、家庭での関わり方のヒントにもなるよう意識して書いていますので、ご興味がありましたらぜひ一度ご覧ください。皆さまのお役に立てれば幸いです。